

白浜町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本 台帳人口 (22年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 21年度の 人件費率
22年度	23,418人	10,742,744千円	749,235千円	2,497,982千円	23.3%	21.2%

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

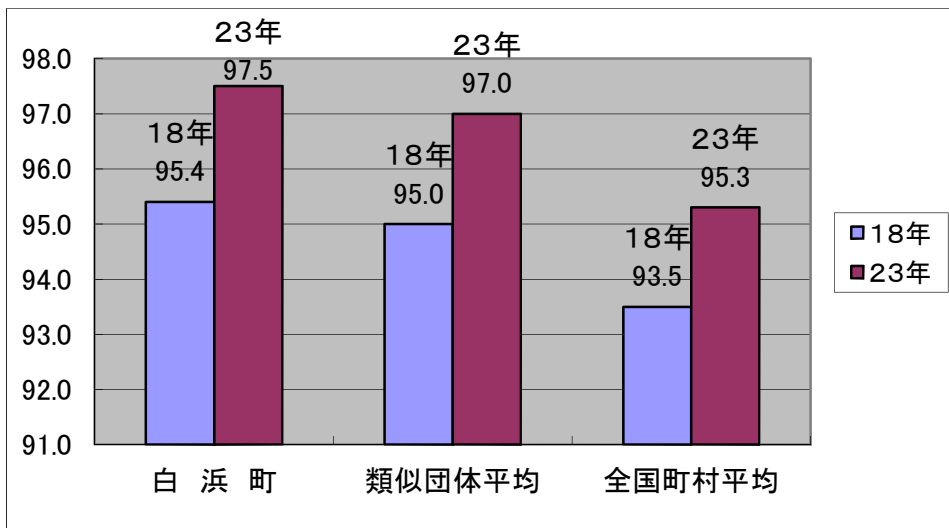
区分	職員数 A	給 与 費				一人当 り給与費 B/A	(参考)類似 団体平均一人 当たり給与費
		給料	職員手当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	計 B		
22年度	人 287	千円 987,959	千円 167,081	千円 355,371	千円 1,510,411	千円 5,263	千円 5,832

- (注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 職員数は、平成22年4月1日現在の人数です。

(3) 特記事項

平成18年3月1日に白浜町と日置川町とが合併しています。

(4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。
2 類似団体とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

2 一般行政職給料表の状況（平成23年4月1日現在）

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1号給の 給料月額	135,600円	185,800円	222,900円	261,900円	289,200円	320,600円
最高号級の 給料月額	243,700円	309,200円	356,400円	390,100円	402,500円	424,600円

（注）給料月額は、給与抑制措置を行う前のものである。

3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

（平成23年4月1日現在）

① 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
白浜町	39.3歳	297,600円	359,600円	316,514円
和歌山県	42.8歳	338,161円	412,144円	373,584円
国	42.3歳	327,205円	397,723円	397,723円
類似団体	42.9歳	324,842円	392,010円	357,132円

② 教育職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
白浜町	37.9歳	303,200円	329,200円
和歌山県	46.3歳	389,456円	431,109円
類似団体	41.4歳	306,945円	332,091円

（注）1 「平均給料月額」とは、平成23年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均です。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したもので、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。また、「平均給与月額（国ベース）」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

3 類似団体データについては、総務省より公表されたものです。

(2) 職員の初任給の状況（平成23年4月1日現在）

区分		白浜町	和歌山県	国
一般行政職	大学卒	172,200円	178,800円	172,200円
	高校卒	140,100円	144,500円	140,100円
教育職	大学卒	172,200円	199,700円	—
	高校卒	140,100円	154,900円	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成23年4月1日現在）

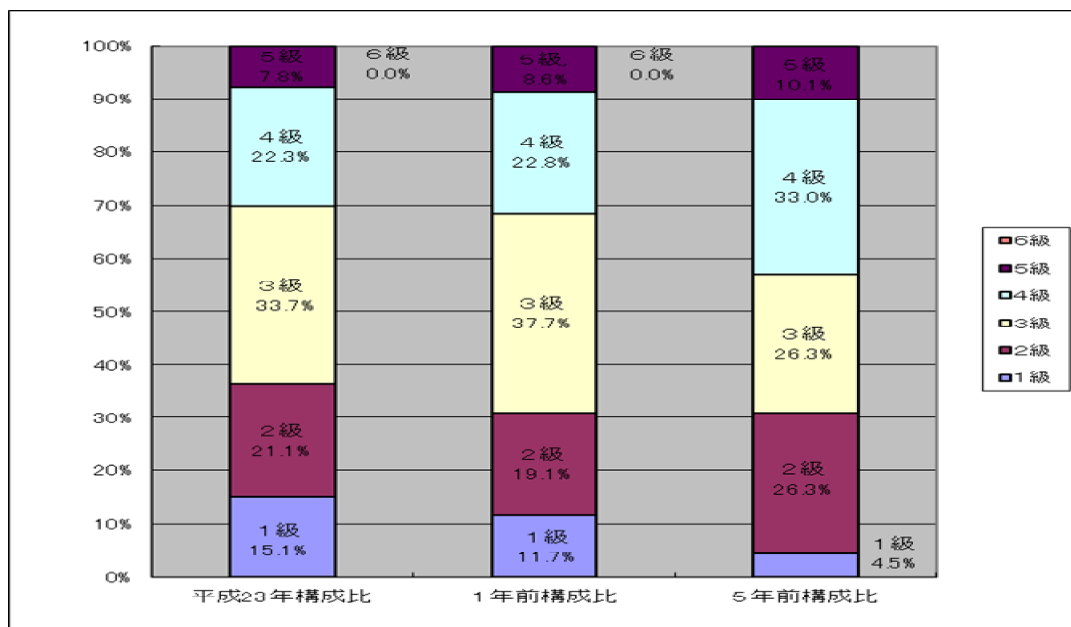
区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	269,000円	321,900円	344,700円
	高校卒	234,600円	288,400円	328,900円

4 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（平成23年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1年前			5年前		
				区分	職員数	構成比	区分	職員数	構成比
1級	定型的な業務を行う職員 の職務	25人	15.1%	1級	19人	11.7%	1級	8人	4.5%
2級	困難な業務を行う職員 の職務	35人	21.1%	2級	31人	19.1%	2級	47人	26.3%
3級	係長及び主任の職務並び に高度の技能又は経験を 必要とする業務を行う職 員の職務	56人	33.7%	3級	61人	37.7%	3級	47人	26.3%
4級	副課長の職務、高度の知識 又は経験を必要とする業 務を行う係長及び主任の 職務並びに極めて高度の 知識又は経験を必要とす る業務を行う主査の職務	37人	22.3%	4級	37人	22.8%	4級	59人	33.0%
5級	課長の職務及び困難な業 務を行う副課長の職務	13人	7.8%	5級	14人	8.6%	5級	18人	10.1%
6級	総括課長の職務	0人	0%	6級	0人	0%			

- (注) 1 白浜町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。
 3 平成18年4月に7級制から5級制に、同年6級制に変更しています。



(2) 昇給への勤務成績の反映状況

① 勤務成績の評定の実施状況

- 平成19年1月から試行しています。

② 昇給への勤務成績の反映状況

- 標準を4号給（2号給）とし、その状況に応じて最大2号給（1号給）の加算をしており、一般職の職員のうち25%の範囲内で運用しています。

(注) () 内は、55歳を超える職員にかかる昇給の号給数です。

5 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

白 浜 町	和 歌 山 県	国
1人当たり平均支給額 (22年度) 1,256千円	1人当たり平均支給額 (22年度) 1,600千円	—
(22年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.60月分 1.35月分 (1.45)月分 (0.65)月分	(22年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.60月分 1.35月分 (1.45)月分 (0.65)月分	(22年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.60月分 1.35月分 (1.45)月分 (0.65)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～10%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

【参考】勤務手当への勤務実績の反映状況（一般行政職）

一律に決定しています。

(2) 退職手当（平成23年4月1日現在）

白 浜 町				国			
退職 手当 の 基本 額	(支給率)	自己都合等	勸奨・定年等	退職 手 当 の 基 本 額	(支給率)	自己都合等	勸奨・定年等
	勤続20年	23.50月分	30.55月分		勤続20年	23.50月分	30.55月分
	勤続25年	33.50月分	41.34月分		勤続25年	33.50月分	41.34月分
	勤続35年	47.50月分	59.28月分		勤続35年	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分		最高限度額	59.28月分	59.28月分
	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置（2～20%加算） （退職時特別昇給 なし）				その他の加算措置 定年前早期退職特例措置（2～20%加算） （退職時特別昇給 なし）		
退職手当の調整額 在職した職務の級に応じた定額				退職手当の調整額 在職した職務の級に応じた定額			
1人当たり平均支給額 自己都合等 勸奨・定年等 — 千円 24,692千円							

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成22年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

(3) 地域手当（平成23年4月1日現在）

支給実績（22年度決算）				0千円
支給職員1人当たり平均支給年額（22年度決算）				0円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）	
和歌山市	3%	0人	3%	

(4) 特殊勤務手当（平成23年4月1日現在）

支給実績（22年度決算）	10,449千円
支給職員1人当たり平均支給年額（22年度決算）	103,457円
職員全体に占める手当支給職員の割合（22年度決算）	32.1%
手当の種類（手当数）	11

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
技術者手当	水道業務に従事する職員	必要資格を有する電気技術業務	1回あたり 250円
感染症防疫作業手当	福祉係に勤務する職員	感染症防疫業務	1回あたり 500円
精神障害者輸送付添手当	福祉係に勤務する職員	精神障害者入院付添業務	1回あたり 1,000円
行旅死亡人取扱作業手当	福祉係に勤務する職員	行旅死亡人処理業務	1体あたり 1,000円
死獣処理作業手当	環境サービス係に勤務する職員	道路等死獣処理作業	1回あたり 300円
じんあい集荷作業手当	清掃センターに勤務する職員	じんあい集荷作業	日 400円
斎場火葬手当	火葬場に勤務する職員	斎場火葬作業	1体あたり 4,000円
汚泥・汚水処理作業手当	環境サービス係に勤務する職員	会所・下排水路バキューム清掃作業	日 400円
税務手当	税務課に勤務する職員	滞納整理(徴収事務)に従事する職員	1回あたり 150円
消防勤務手当	消防本部又は消防署に勤務する職員	緊急待機業務	1回あたり 300円
		夜間特殊業務	1回あたり 700円
		消火作業	1回あたり 150円
		救急出動業務	町内1回あたり 100円 町外1回あたり 300円
		救急救命業務	1回あたり 350円
		防災航空隊業務	月 30,000円
医師手当	診療所に勤務する医師	必要な資格を有する医療業務	月 306,900円
		必要な資格を有する往診業務	月 150,000円
		診療所に常駐を要する診療業務	月 130,000円
		必要な資格を有する医療研究業務	月 80,000円

(5) 時間外勤務手当

支給実績 (22年度決算)	60,166千円
職員1人当たり平均支給年額 (22年度決算)	267,404円

- (注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。
2 選挙事務に従事した手当は、含みません。

(6) その他の手当 (平成23年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (22年度決算)
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> 配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族6,500円 (そのうち1人については、配偶者がいない場合11,000円) 満16歳の年度初めから22歳の年度末までの子1人につき5,000円加算 	同じ		39,550千円	235,415円

住宅手当	・賃貸住宅に居住の場合（家賃が月額12,000円を超える場合に限る）額27,000円を限度として家賃の額に応じて支給 ・自宅の場合は月額1,000円（新築等の場合は5年間に限り2,500円）	異なる	国は、自宅の場合等（新築等の場合）の支給はない	18,478千円	102,086円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の者で ・交通機関を利用する場合は、通勤に要する相当額（最高限度額55,000円） ・交通用具（自動車等）を利用する場合は、通勤距離に応じて2,000円から18,500円までを支給	異なる	国は、交通用具（自動車等）を利用する場合は、通勤距離に応じて2,000円から24,500円までを支給	22,512千円	85,924円
管理職手当	役職に応じて給料月額100分の15を超えない範囲で支給	同じ		14,731千円	283,285円
宿日直手当	宿日直勤務をした場合1日につき4,200円	同じ		1,583千円	10,018円

6 特別職の報酬等の状況（平成23年4月1日現在）

区分		給料月額等		
給料	町長	648,000円（－円）	（参考）類似団体最高／最低額 （23年4月1日現在）	
	副町長			
報酬	議長	300,000円（－円）	499,000円 / 227,000円	
	副議長	250,000円（－円）	430,000円 / 182,000円	
	議員	230,000円（－円）	400,000円 / 157,000円	
期末手当	町長	（22年度支給割合） 2.60月分		
	副町長			
退職手当	議長	（算定方式）（1期の手当額）（支給時期）		
	副議長			
	町長	550千円×在職月数×0.258 6,811,200円（任期毎）		

（注）1 給料及び報酬の（ ）内は、減額措置を行う前の金額です。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期（4年＝48月）勤めた場合における退職手当の見込額です。

7 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

部 門	区 分		職 員 数		対 前 年 数 増 減	主 な 増 減 理 由
	平成22年	平成23年	平成22年	平成23年		
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議 会	3	3	0	◇国民体育大会推進による増員 ◇事務効率化による減員 ◇部門変更による減員 ◇リサイクル事業推進による増員 ◇退職者の欠員不補充 ◇事務効率化による欠員不補充
		総 務	55	57	2	
		税 務	17	15	△ 2	
		民 生	55	54	△ 1	
		衛 生	24	29	5	
		労 働	1	1	0	
		農 林 水 産	22	21	△ 1	
		商 工	8	8	0	
		土 木	20	16	△ 4	
	計		205	204	△ 1	<参考> 人口1,000人当たり職員数 8.71人 (類似団体 " " 人)
教 育 部 門 消 防 部 門	教 育 部 門	42	44	2	◇人権学習基本方針策定等による増員	
	消 防 部 門	78	79	1	◇欠員の補充	
	小 計	325	327	2	<参考> 人口1,000人当たり職員数13.96人 (類似団体 " " 人)	
公 営 企 業 会 等 計 部 門	病 院 水 道 下 水 そ の 他		0	0	0	
			17	17	0	
			2	2	0	
			17	17	0	
	小 計	36	36	0		
合 計		361 [358]	363 [358]	2 [0]	<参考> 人口1,000人当たり職員数15.50人	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数であり、教育長を含みます。

2 []内は、条例定数の合計です。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成23年4月1日現在）

区 分	20歳 未 満	20歳 } 23歳	24歳 } 27歳	28歳 } 31歳	32歳 } 35歳	36歳 } 39歳	40歳 } 43歳	44歳 } 47歳	48歳 } 51歳	52歳 } 55歳	56歳 } 59歳	60歳 以 上	計
職 員 数	人 5	人 23	人 38	人 29	人 46	人 68	人 34	人 23	人 22	人 42	人 32	人 0	人 362

(注) 職員数は教育長を除いています。

(3) 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

① 平成18年4月1日～平成23年4月1日における定員管理の数値目標

平成18年4月1日 職 員 数	平成23年4月1日 職 員 数	純 減 数	純 減 率
400人	365人	35人	8.8%

(参考) 白浜町における定員適正化目標(数・率)

計 画 期 間		数 値 目 標
始 期	終 期	
平成18年4月1日	平成23年4月1日	総定員400人のうち △35人(△8.8%)

② 定員管理の数値目標の年次別進捗状況（実績）の概要

（各年4月1日現在）

区 門	区 分 部	18年	19年	20年	21年	22年	23年	19～23年 計	(参考) 数値目標
		計画始期	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		
一般 行政	職員数	231	221	214	207	205	204		206
	増減		△10	△7	△7	△2	△1	△27(108.0%)	△25
教育	職員数	50	49	49	45	41	43		47
	増減		△1	0	△4	△4	2	△6(200.0%)	△3
消防	職員数	79	79	79	79	78	79		79
	増減		0	0	0	△1	1	0(0%)	0
公営 企等	職員数	40	41	45	40	36	36		33
	増減		1	4	△5	△4	0	△4(57.1%)	△7
計	職員数	400	390	387	371	360	362		365
	増減		△10	△3	△16	△11	2	△38(108.6%)	△35

(注) 1 計画期間は、平成19年～23年の5年間です。

2 (%)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示します。

3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計を示します。

4 この表は、一般職に属する職員のうち、教育長を除いた職員の数です。

8 公営企業職員の状況（白浜町水道事業）

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総 費 用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考)21年度の 総費用に占める 職員給与費比率
22年度	560,552千円	74,853千円	102,966千円	18.4%	17.5%

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給 与 費 B/A
		給 料	職員手当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	計 B	
22年度	10人	37,382千円	5,144千円	15,140千円	57,666千円	5,767千円

(注) 1 職員手当には退職給与金を含みません。

2 職員数は、平成23年3月31日現在の人数です。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成23年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
白 浜 町（水道事業）	41.3歳	311,800円	468,070円
市町村（政令指定都市を除く）	45.6歳	362,100円	535,892円

(注) 1 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

2 臨時職員は含みません。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

白 浜 町 (水道事業)	白 浜 町 (団体平均)
1人当たり平均支給額 (22年度) 1,317千円	1人当たり平均支給額 (22年度) 1,255千円
(22年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.35月分	(21年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.35月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~10%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~10%

イ 退職手当 (平成23年4月1日現在)

白 浜 町 (水道事業)				白 浜 町 (団体平均)			
退職 手 当 の 基 本 額	(支給率)	自己都合等	勸奨・定年等	退職 手 当 の 基 本 額	(支給率)	自己都合等	勸奨・定年等
	勤続20年	23.50月分	30.55月分		勤続20年	23.50月分	30.55月分
	勤続25年	33.50月分	41.34月分		勤続25年	33.50月分	41.34月分
	勤続35年	47.50月分	59.28月分		勤続35年	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分		最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%加算) (退職時特別昇給 なし)				その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%加算) (退職時特別昇給 なし)			
退職手当の調整額 在職した職務の級に応じた定額				退職手当の調整額 在職した職務の級に応じた定額			
1人当たり平均支給額 - 千円 - 千円				1人当たり平均支給額 自己都合等 勸奨・定年等 - 千円 24,692千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

ウ 地域手当

(平成23年4月1日現在)

支 給 実 績 (22年度決算)			千円
支給職員1人当たり平均支給年額 (22年度決算)			円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
和歌山市及び橋本市以外の 県内	0%	0人	0%

エ 特殊勤務手当 (平成23年4月1日現在)

支給実績 (22年度決算)	59千円		
支給職員1人当たり平均支給年額 (22年度決算)	59,500円		
職員全体に占める手当支給職員の割合 (22年度)	10.0%		
手当の種類 (手当数)	1		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
技術者手当	水道業務に従事する職員	必要資格を有する電気技術業務	1回あたり 250円

オ 時間外勤務手当

支給実績（22年度決算）	2,105千円
職員1人当たり平均支給年額（22年度決算）	210,499円

（注）1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

2 選挙事務に従事した手当は、含みません。

カ その他の手当（平成23年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績（21年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（21年度決算）
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> 配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族 6,500円（そのうち1人については、配偶者がいない場合 11,000円） 満16歳の年度初めから22歳の年度末までの子1人につき5,000円加算 	同じ		1,093千円	109,300円
住宅手当	<ul style="list-style-type: none"> 賃貸住宅に居住の場合（家賃が月額12,000円を超える場合に限り）額27,000円を限度として家賃の額に応じて支給 自宅の場合は月額1,000円（新築等の場合は5年間に限り2,500円） 	同じ		661千円	74,429円
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> 通勤距離が片道2km以上の者で 交通機関を利用する場合は、通勤に要する相当額（最高限度額55,000円） 交通用具（自動車等）を利用する場合は、通勤距離に応じて2,000円から18,500円までを支給 	同じ		573千円	44,100円
管理職手当	役職に応じて給料月額100分の15を超えない範囲で支給	同じ		653千円	217,728円
宿日直手当	宿日直勤務をした場合1日につき4,200円	同じ		0千円	0円

③ 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

ア 平成18年4月1日～平成23年4月1日における定員管理の数値目標

平成18年4月1日職員数	平成23年4月1日職員数	純減数	純減率
20人	18人	2人	10.0%

（参考）白浜町水道事業における定員適正化目標（数・率）

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成18年4月1日	平成23年4月1日	総定員20人のうち△2人（△10.0%）

イ 定員管理の数値目標の年次別進捗状況（実績）の概要

→ 7(3)②の参考を参照